



不審メールにご注意ください

不審メール(脅迫メール、詐欺メール等)は、マルウェア感染やトロイの木馬、キーロガー等による情報の窃取をうかがわせるような文言により、受信者の不安を煽るものです。

この他にも、パソコンのハッキングや連絡先情報の流出、性的動画(セクストーション)の録画を名目として、仮想通貨等による支払いを要求するものです。

不審メールの対処要領

- 知人等を装った心当たりのないメールには応じない、知らない相手からのメールは開かないでください。添付ファイルは実行しないでください、ウイルスに感染する可能性があります。
- 不審メールには、様々な不安を煽る文言が書かれていることから驚き、慌てて、金銭等を支払うことのないように注意してください。
- 不安に感じた場合は、家族、友人、職場、警察等、周りの方に相談してください。



不審メールには、「不安に陥れ、金銭をだまし取ろうとするもの」のほか、「コンピュータ・ウイルスに感染させ、情報を窃取しようとするもの」があります。

情報窃取を狙った不審メールの添付ファイルを実行したり、外部サイトにリンク先に接続すると、コンピュータ・ウイルスへの感染による情報流出等の被害に遭う危険性があります。

2月1日から3月18日は「**サイバーセキュリティ月間**」です。

<https://www.nisc.go.jp/security-site/month/index.html>